

専任教員の公募について

福井県立大学では下記の要領により生物資源学部の教員を公募します。

記

1. **採用職種**：准教授または助教（常勤・任期なし）（1名）
2. **所 属**：生物資源学部 生物資源学科
3. **専門分野**：分子機能科学領域 機能食品科学分野
4. **求める人材と応募資格**：

本分野では、分子栄養学的もしくは薬科学的な研究手法ならびにデータ処理技術を用いて、農作物や食品のもつ抗老化や疾患予防等の新規健康機能の解明および農作物や食品に含まれる新規有用物質の発見、創出に関する教育・研究を行っています。

本公募では、食品機能科学分野で、特に、脳科学、免疫科学または幹細胞科学などの生命科学領域において高水準な研究を進められる方を求めます。また、地域特産品の評価・産業応用へ展開する意欲のある方、または、データ駆動型研究手法等の最先端の手法を導入し、新たな食品機能科学を開拓する意欲のある方を求めます。応募資格は次の通りです。

- (1) 博士の学位を有する方。
 - (2) 日本語で授業できる方。
 - (3) 責任感と協調性を持って学生の教育、研究指導を担うことができ、かつ福井県での地域連携、社会貢献に対し、積極的に取り組む意欲を有する方。
5. **着任時期**：令和5年4月1日（予定）※着任時期は相談に応じます。
 6. **提出書類**：

- (1) 履歴書（連絡先、学歴、職歴、学位、所属学会、受賞歴など。顔写真貼付）
- (2) 研究業績目録①原著論文（査読付き）、②著書・総説、③その他参考論文、④特許など知的財産、⑤国際学会での発表、⑥招待講演、⑦外部資金の獲得状況等に分けて記載のこと
- (3) 教育歴、学会活動、社会活動、社会貢献、その他の特記すべき事項
- (4) 応募者業績一覧（様式1） ※上記（1）から（3）の内容を要約したもの
- (5) 主要研究業績（原著論文、総説など）3編の別刷り（コピー可）
- (6) 現在までの研究の概要と着任後の研究に関する抱負（1,000字程度）
- (7) 現在までの教育の実績と着任後の教育に関する抱負（1,000字程度）
- (8) 応募者について問い合わせできる方2名の氏名、所属、連絡先

〈注〉（4）の書類については、以下の本学ウェブサイトより所定書式のExcelファイル（様式1）を入手し、これを使用してください。<https://www.fpu.ac.jp/news/d154692.html>

印刷した提出書類（1）から（8）各1部（A4判にて様式自由）の他に、（1）から（8）を1つのPDFファイルにし、（4）のExcelファイルとともにUSBメモリ等に収め、同封すること。ただし、オンラインストレージサービスによるPDF、Excelファイルの提出も認めます。

候補者の方には、選考の過程で面接、セミナー、模擬授業等をお願いすることがあります。

応募書類は返却いたしません。また、応募書類に記載の個人情報については本選考の目的以外には使用せず、応募書類は選考終了後、当方で責任をもって廃棄いたします。

7. **応募の締切日**：令和4年12月16日（金）（午後5時必着）

8. **応募書類の送付先**：

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学 総務広報課 米村 宛

Tel: 0776-61-6000（内線1055）、Email: so-kikaku@fpu.ac.jp

※封筒の表に「分子機能科学領域 教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送して下さい。

9. **問い合わせ先および連絡先**：

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学生物資源学部 教員選考委員会委員長 日并 隆雄
電話:0776-61-6000、Fax:0776-61-6015、E-mail : hibi@fpu.ac.jp

10. 主な担当予定授業科目：

学部：農産物利用学、生物学実験(分担)、応用生物学実験（分担）、分子機能科学演習（分担）、専攻演習（分担）、卒業論文

大学院（指導要件を満たす場合）：食品機能化学（分担）、分子機能科学専攻演習Ⅰ・Ⅱ（分担）、分子機能科学専攻実験Ⅰ・Ⅱ（分担）

11. その他：

- ・分子機能科学領域の教員構成：教授2名、准教授2名、助教1名、准教授または助教（本公募）
- ・男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、皆様の積極的な応募を歓迎します。
- ・本学の概要をお知りになりたい方は、下記の URL にアクセスしてください。

<https://www.fpu.ac.jp>